



有志竟成

浜松市立北浜中学校
学校だより
令和5年9月4日

校訓：志を強くもってことにあたればついに成しとげられる

令和5年度の2学期が始まりました。2学期は、本校の2大行事である虹色文化発表会、体育祭があります。生徒の活動はもちろん最優先となりますが、今年度も保護者の皆様が参観できる方向で計画をしていければと考えております、今後とも御理解と御協力をよろしくお願い致します。
校長 岡田 芳樹

「2学期始業式」

～ 校長の式辞全文 ～

今日から2学期が始まります。1学期終業式の折に、次のような話をしました。

「夏休み、何に挑戦しますか？」「この機会に自分を見つめ、挑戦できることを見定め、根気よく取り組んでみよう。」さらに、『「“できる できない”の前に“やるか やらないか”、その前に“やろうとするか やろうとしないか”』そして、2学期、「よし やるぞ！」の気持ちでスタートさせよう。』

夏休みは、いかがでしたか？部活動の話になりますが、この夏休み、何度かみなさんの活躍ぶりを見せてもらいました。すごい！頼もしい！真剣な眼差し、振る舞いに感動の連続でした。部活動に限らず、自分の興味関心があることに、粘り強く関わることができたでことしょう。この後、自信に満ちた顔をたくさん見ることが出来ますね。

私は、北浜中のこれからについて考えてみると宣言しました。「生徒が活躍し成長できる学校、生徒も先生も輝ける学校とは、どんな学校だろう？」それは、生徒が主体となって活動できる学校です。北浜中には、生徒会役員、専門委員長などの素晴らしいリーダーがいます。部活動の部長や学級委員もそうです。これいいね！と感じられる活動にプライドをもって取り組みたい。みなさんで知恵を絞ろう！とにかくやってみよう！

時々、「己書」というのを体験します。先日、次のような言葉を書いてみました。「感謝感謝 生きることに 喜べることに 出逢えることに…いつもありがとう」「逢う その出逢いが運命を変える 人生を変える」「風を読め そして風にのれ どんどん高く 大空に舞いあがれ」「楽しくすごすも 一生辛くすごすも 一生同じ一生なら 楽しくやろう」始業式、みなさんに「どのようなことを伝えよう」と思いながら書きました。

どれも清々しく、背中をおされ勇気が湧いてくる言葉です。何事も気持ちちが大事。結局は、「まずは“やろうとするか やろうとしないか”、そして“よし、やるぞ！”」です。上手くいくことばかりではないです。根気よく頑張ることは大事なことです。そして、人に助けてもらうことも大事なことです。上手くいかない時に自分を責めすぎるはよくないです。また、人を責めるのはもっとよくないです。

日本一幸せな北浜中。それは、他の学校と比べて日本一の学校ではなく、みなさんが母校を心から日本一だと思える学校です。あらためて今日からのスタートを良い機会にしましょう。